

モノづくりの現場!! おじやましまへす!♪

トッケンのモノづくり現場にお邪魔して、製作の様子やこだわりのモノを紹介します。

第5回 [治具(ジグ)]

実は「治具」は
英語 Jig のあて字。
日本語でも英語でも
ジグと呼ばれます!



生産部 鉄工部門
高橋茂 / 吉田紘平

一度に同じ加工を大量に行うときは、治具を使うことで3~4時間くらいの短縮になっていると感じます。
仕様変更がない限りは同じ治具を使い続けるので、工場には古株の治具もたくさんあるんですよ。



治具(ジグ)は部品を固定し、加工するときのガイドとなるものです。鉄製遊具はそれぞれ専用の治具があり、それを使用して溶接や曲げなどの加工を行っています。この治具ももちろん鉄工スタッフのオリジナルです。写真はなわとびポールの穴あけ用の治具(①)。材料のパイプを治具に添わせて入れて固定し、(②)穴のガイドに向かってドリルを入れます(③)。

この治具を使えば、定規を出して穴の位置を計測して目印をつけることも、丸パイプを苦労して固定する必要もありません。穴のガイドのおかげで曲面でもブレることなく、垂直にドリルが入ります。

このように治具の使用は加工の負担や精度に大きく影響します。正確で効率的な作業のために欠かせない道具なのです。

工場で発見！これは何の治具？

- ナンバーピッチング**
四角い！
- 鉄棒(折りたたみ式)**
この取っ手は...
- にじいろ玉入れ台**
曲げ用もあります
- 2m超の特注遊具用。**
大物を発見！

今月のゆうぐ

YUUGU OF THE MONTH

遊びながらバランストレーニング

不安定な足場でまっすぐ立つ「体幹」や
転ばないように手足を運ぶ「調整力」を
楽しみながら身につけることができます。



ぐらぐらが
楽しい！

第5回 [山のつり橋]

傾斜式のつり橋のユニークな遊具。愛称は「山つり」。ぐらぐら揺れる足場はスリルがあり、子どもの冒険心をかき立てます。

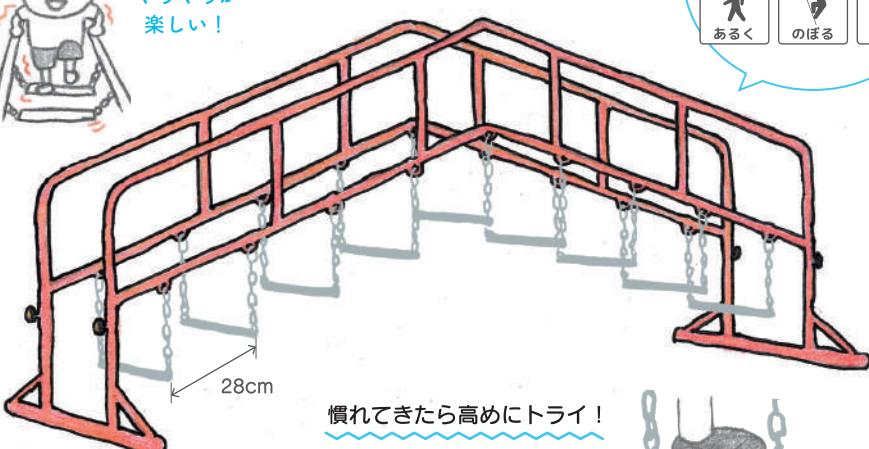


36の基本動作



上半身を鍛える遊具

ぐらぐら揺れる足場から落ちないように全力で掴むので、効果的に腕力や握力を鍛えることができます。



歩幅は短めだから安心

歩幅は28cmと短めに設定しているので
年少さんでも安心して渡ることができます。

慣れてきたら高めにトライ！

高さは2段階に調節可。お子様に
合わせて難易度やスリル感を調整
してお楽しみいただけます。



【編集後記】

●みなさん、こんにちは！
営業職の自分も、手が足りない時はスチール製品の製造現場に作業応援に入ります。材料の切断、穴あけ加工、サビ取り研磨などなど…(汗)
何せ不器用なもんですが、冷や汗かきかき、なんとか足を引っ張らないように必死です。これから、暑さも増しますので、冷や汗だからなんだかわかりませんが、しばらくは汗かきの日々が続きます！頑張ります！(営業部後藤雅人)



●早いものでもう6月。あっという間にTシャツの季節になりました。かわいい柄のTシャツがあるとつい買ってしまいます。去年は五味太郎さんの絵本「きんぎょがにげた」のTシャツが個人的ヒットでした（会社ではクジラ?と言われましたが…）。今年はどんなTシャツを買おうかな～（企画開発部 藤森）

ケンタの雑節

【入梅】



梅雨に入ることを「入梅(にゅうばい)」と言います。昔は農作業をする上で雨季を知ることがとても重要だったので、昔に「入梅」が設けられました。梅雨入りは、梅が実る時期なので「入梅」、梅雨明けは「出梅(しゅつばい)」と言います。ちなみに北海道には梅雨はありません。